

- 問1 鎌倉幕府において、将軍と御家人の間に結ばれた、土地を媒介とした主従関係を何と呼びますか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 寄進地系荘園 | 2. 封建制度 | 3. 執権政治 | 4. 御恩と奉公 |
|-----------|---------|---------|----------|
- 問2 核兵器不拡散条約（NPT）の内容とその仕組みについて、国際社会における平和維持の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 爆発の規模や場所を問わず、あらゆる空間における核爆発を伴う実験を禁止し、核開発を技術的に困難にする仕組み。 | 2. 核兵器の保有だけでなく、開発、実験、使用、威嚇のすべてを法的に全面的に禁止し、核兵器そのものを違法とする仕組み。 | 3. アメリカや中国など特定の5か国のみに保有を認め、それ以外の国の保有を禁止することで核兵器の広がりを抑える仕組み。 | 4. 大気圏内、宇宙空間、および水中における核爆発を伴う実験を禁止し、放射性物質による環境汚染を防ぐ仕組み。 |
|--|---|---|--|
- 問3 日本の気候区分のうち、夏は南東からの季節風の影響で降水量が多くなり、冬は晴天の日が多くて乾燥する特徴を持つ気候について、その主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1. 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかって雨をもたらすため | 2. 一年中吹く偏西風が、季節を問わず太平洋側から湿った空気を送り込むため | 3. 冬に日本海から吹く湿った季節風が、山脈を越えて湿った空気をそのまま運ぶため | 4. 夏に大陸から吹く乾いた季節風が、日本の南海上で大量の水分を吸収するため |
|---|---------------------------------------|--|--|
- 問4 山梨県の甲府盆地などに見られる扇状地では、古くからブドウや桃などの果樹栽培が盛んに行われてきました。この地形において、稲作（水田）よりも果樹栽培が適している理由として、地質の面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 地下水位が非常に高く、常に地表が湿った状態にあるため。 | 2. 川の最下流部に位置しており、泥や粘土が厚く堆積しているため。 | 3. 標高が高く冷涼な気候であり、稲の成長には適さないため。 | 4. 土砂に砂や小石が多く含まれており、水はけが非常に良いため。 |
|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問5 日本の諸都市の気候について述べた次の説明のうち、香川県高松市の統計データの特徴として最もよく合致するものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 夏の降水量が非常に多く、梅雨や台風の影響で1ヶ月の降水量が500mmを超えることもあるが、冬は乾燥して晴天が続く。 | 2. 1年を通じて気温が低く、夏でも月平均気温が20度を少し上回る程度であり、降水量は8月から9月にかけての台風シーズンに集中する。 | 3. 冬の時期に降水量が集中し、北西からの季節風の影響で毎日雪や雨が降るが、夏はフェーン現象の影響で気温が非常に高くなる。 | 4. 年間の合計降水量が1,100mm程度と全国的にも少なく、夏や冬の時期を含め、一年を通じて極端に降水量が増える月がほとんど見られない。 |
|--|--|---|---|
- 問6 1858年に結ばれた日米修好通商条約は、日本にとって不利な内容が含まれていたため不平等条約と呼ばれます。その内容のうち、日本側に「関税自主権がない」という状態について、正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 輸入品にかかる税率を、日本側が自由に決めることができないこと | 2. 輸出入の取引を、幕府が許可した商人だけに限定すること | 3. 特定の国に対して、他国よりも有利な条件を自動的に与えること | 4. 外国人が日本で罪を犯しても、日本側の法律で裁くことができないこと |
|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
- 問7 日本国憲法の規定に基づき、内閣総理大臣が指名される際の要件や手続きについて正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 衆議院または参議院のいずれかに所属する国会議員の中から、国会の議決によって指名される。 | 2. 国民による直接選挙によって選ばれた後に、国会において形式的な承認を受ける。 | 3. 衆議院議員の中からのみ指名されることが憲法で義務付けられており、参議院議員は指名されない。 | 4. 行政の専門性を高めるため、国会議員以外からも民間人として指名されることが可能である。 |
|--|--|--|---|
- 問8 本州の中央部に位置する標高3,000メートル前後の険しい山々についてまとめた学習ノートにおいて、通称「北アルプス」と記載される、日本アルプスの中で最も北に位置する山脈の名称を選択してください。 (2023年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 赤石山脈 | 2. 飛騨山脈 | 3. 木曽山脈 | 4. 日高山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 1920年から1945年までの主要国の国際連盟への加盟・脱退の動きについて、イギリス・フランス・イタリアが継続して加盟していた一方で、他の国々がとった行動として正しい記述を選びなさい。 (2020年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ドイツは1926年に加盟したが、1933年に日本が脱退した際、日本を引き留めるために自らも脱退した。 | 2. イタリアはエチオピア侵略を批判されたため、日本やドイツよりも早い1920年代のうちに脱退した。 | 3. 日本は1933年に満州事変をめぐる国際連盟の対応に反発して脱退し、ドイツも同年に脱退した。 | 4. 日本は1933年に脱退したが、ドイツは国際協力姿勢を示すため1945年の解散まで加盟し続けた。 |
|---|--|--|--|
- 問10 奈良時代から江戸時代へと続く日本の歴史における土地制度の変遷を考えたとき、743年に制定された「墾田永年私財法」が社会に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|------------------------------------|--|
| 1. 諸藩が年貢米や特産物を販売するために、大阪などの都市に蔵屋敷を建てるようになった | 2. 貴族や寺社が大規模な私有地を広げるようになり、後の荘園の形成につながった | 3. 全国の土地を国が直接管理する公地公民の原則がより一層強化された | 4. 源頼朝が各地に地頭を設置し、土地の管理と年貢の徴収を武士に行わせるようになった |
|---|---|------------------------------------|--|
- 問11 奈良時代、唐文化の影響を受けた天平文化が栄えた時期に、食糧不足を解消するための開墾を奨励する目的で制定された法令は何ですか。以前の「三世一身の法」では期限付きであった土地の所有を、新しく開墾した土地に限って永久に認めたものです。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 公地公民の制 | 3. 班田収授の法 | 4. 墾田永年私財法 |
|----------|-----------|-----------|------------|
- 問12 江戸時代、賄賂などが横行した田沼意次の政治を批判し、老中の松平定信が行った「寛政の改革」の内容として最も適切なものはどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|--|---|
| 1. 借金に苦しむ旗本や御家人を救うため、棄捐令を出して貸借関係を無効にした。 | 2. 貨幣の質をあえて落とすことで流通量を増やし、物価の安定を図った。 | 3. 株仲間を積極的に奨励し、商人から税を徴収することで幕府の財政を潤した。 | 4. 工場制手工業（マニユファクチュア）を全国に広め、特産品の生産を奨励した。 |
|---|-------------------------------------|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 御恩と奉公	鎌倉時代の武士社会を支えた基本的な仕組みです。将軍が御家人の所領支配を認めたり新たな土地を与えたりする行為と、それに対して御家人が忠誠を誓い、軍役や警備の負担を負うという双方向の関係を指します。この関係は、単なる精神的な絆ではなく、土地の所有権という実質的な利益を介して成立していました。
問2	答え 3 アメリカや中国など特定の5か国のみに保有を認め、それ以外の国の保有を禁止することで核兵器の広がりを抑える仕組み。	核兵器不拡散条約（NPT）は、核兵器を持つ国が際限なく増えることによる核戦争のリスクを抑えるために作られました。1967年以前に核兵器を爆発させたアメリカ、ロシア（旧ソ連）、イギリス、フランス、中国の5か国にのみ保有を認める一方で、これらの国には誠実に核軍縮の交渉を行う義務を課しています。2017年に採択された「核兵器禁止条約」が核兵器を全面的に違法化しているのに対し、NPTは特定の国に保有を認めつつ拡散を防ぐという段階的な制限を行っている点が特徴です。
問3	答え 1 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかることで雨をもたらすため	日本の気候は季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏季は太平洋の高気圧から南東の湿った季節風が吹き込み、それが日本列島の中央部にある山脈にぶつかることで、太平洋側に多くの雨を降らせます。逆に冬季は、シベリアからの北西の季節風が山脈を越える際に水分を失うため、太平洋側では乾燥した晴天の日が多くなります。
問4	答え 4 土砂に砂や小石が多く含まれており、水はけが非常に良いため。	扇状地は山から運ばれた砂や小石で構成されているため、水分が地中に抜けやすく、水田のように水を溜めるのには不向きな土地です。一方で、果樹は過湿を嫌うものが多く、水はけの良い土地を好むため、扇状地の傾斜地はブドウや桃などの栽培に最適な環境となっています。
問5	答え 4 年間の合計降水量が1,100mm程度と全国的にも少なく、夏や冬の時期を含め、一年を通じて極端に降水量が増える月がほとんど見られない。	高松市の気候（瀬戸内の気候）をグラフなどで確認すると、太平洋側の高知市や日本海側の新潟市などと比べて、棒グラフ（降水量）の高さが全体的に低く抑えられていることが分かります。特に、太平洋側で顕著な夏から秋にかけての突出した雨量や、日本海側で顕著な冬の降水が見られないのが特徴です。年間の降水量が約1,000～1,200mm程度という数値は、日本の平均（約1,700mm）と比較してもかなり少ない部類に入ります。
問6	答え 1 輸入品にかける税率を、日本側が自由に決めることができないこと	関税自主権がないとは、輸入品にかける税金（関税）の割合を自国で決定できず、相手国との協議によって決めなければならない状態を指します。これにより、安い外国製品が大量に流入し、当時の日本の国内産業が打撃を受ける要因となりました。なお、外国人を自国の法律で裁けないことは「領事裁判権（治外法権）」の説明です。
問7	答え 1 衆議院または参議院のいずれかに所属する国会議員の中から、国会の議決によって指名される。	日本国憲法第67条に基づき、内閣総理大臣は国会議員の中から国会の議決によって指名されます。この「国会議員」という規定には、衆議院議員だけでなく参議院議員も含まれています。実際には衆議院議員から選ばれることが通例となっていますが、憲法上はどちらの議院に所属していても資格を有します。指名された後、天皇によって任命されることで就任します。
問8	答え 2 飛騨山脈	本州中央部には「日本アルプス」と総称される3つの山脈があり、北から順に飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）と呼ばれます。選択肢にある日高山脈は北海道にある山脈であり、名称が似ているため受験では頻出のひっかけ要素となっています。
問9	答え 3 日本は1933年に満州事変をめぐる国際連盟の対応に反発して脱退し、ドイツも同年に脱退した。	1930年代に入ると、国際秩序は大きく動揺しました。日本は1931年の満州事変以降、リットン調査団の報告に基づく国際連盟の勧告に反対し、1933年に脱退しました。ドイツもまた、ナチス政権下で軍備平等権などを主張し、同じ1933年に脱退を表明しました。イタリアの脱退は、これらより遅い1937年です。
問10	答え 2 貴族や寺社が大規模な私有地を広げるようになり、後の荘園の形成につながった	墾田永年私財法によって土地の永久私有が認められると、資金や労働力を持つ貴族や寺社が積極的に開墾を行い、広大な私有地を形成していきました。これが「荘園」と呼ばれる私有地の始まりとなり、中央集権的な律令国家の体制が変化していく大きな要因となりました。
問11	答え 4 墾田永年私財法	奈良時代の743年に制定されました。人口増加に伴う口分田の不足を解消するため、開墾した土地の永久私有を認めることで農民や貴族の開墾意欲を高めようとした。しかし、この法令によって「土地と人民はすべて国家のもの」とする律令制の基本原則である公地公民の制が崩れるきっかけとなりました。
問12	答え 1 借金に苦しむ旗本や御家人を救うため、棄捐令を出して貸借関係を無効にした。	松平定信は、田沼意次の重商主義的な政治によって生じた腐敗や物価の高騰を正すため、徳川吉宗の享保の改革を理想とした厳しい緊縮財政を行いました。その一環として、生活が困窮していた幕臣（旗本・御家人）を救済するため、札差からの借金を帳消しにする「棄捐令」を発令しました。他の選択肢にある貨幣の質の変更や株仲間の奨励は、田沼意次の時代の特徴です。